

■**無料**ガイダンス（30分間に限定されますが）を始めます。

無料ガイダンスとは、「無料」で各種相談サービスの説明を受けられることです。当社は、「公正で中立でお客さまに最大限のメリットが得られる相談サービス」を原則無料では対応しません。「よく目にする無料相談（例えば保険とか）」と当社の「有料相談」の違いは、当社のサービスを受ければ「有料相談の方が結果としてトクした」と思われる方が多いのも事実ですが、反面、サービスを受けないとわからない、つまり「心配や不安」があり相談を見送ってる方が多いのも事実です。

保険見直し相談では、保障が充実しつつ保険料が下がり、総支払い保険料でも数百万円の節約ができた。とか、資産運用相談では利回り5%以上にて運用でき将来にわたって1,000万円以上もの収入を増やすことができた・・・とか、

また、100%満足保障制度という、お客さまが満足するプランやアドバイスが出来なかった場合には相談料を100%返すという制度（**当社は、正確には満足するプランができてから相談料をいただくという完全後払い制**）もございます・・・とか。

と聞くと、「そんなおいしい話は裏がある」や「相談料の総額は実はかなりの金額になるのでは？」とそんな不安をお持ちの方が多いと思います。もちろん、そう思われるのは当然のことだと思います。

そこで、保険や資産運用などのお金の悩みがあり、相談を希望したい・・・けれど、「不安や心配がある」方のために、「無料個別ガイダンス」の新サービスをスタートしました。この無料個別ガイダンスだけでは、メリットのある提案やアドバイスはうけられないというデメリットがありますが、

1. 自分には無料相談と有料相談のどちらがあるかわかる
2. 当社の有料相談サービスとそのメリットがわかる
3. 相談料や100%満足保障などの料金体系がわかる
4. FPの山中や大石が信頼がおけるかどうかわかる
5. あなたにとって、有料相談するメリットがあるかどうかわかる

というメリットがございます。また、通常は相談業務や各種講師等をしており時間に制限があります。よって個別無料ガイダンスの御利用は月3名（先着順）までとさせていただきます。

著作・発行 浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所
無料ガイダンス、保険見直しの相談をご希望される方は **イマズグ電話無料**
相談（053-474-8266）をご利用下さい。

〒433-8122 静岡県浜松市上島6-1-31 美建ビル3F

電話 053-474-8266 (FAX兼用) 携帯 090-5616-1263

メール yamachan0511@ybb.ne.jp

ホームページ : <http://www.hamamatsu-fp.com/>

グーグルで「浜松 FP」と入力して

一番最初にでてくるところ。

山中崇寛 : 生命保険だけでなく教育費の見直しもFP

大石ゆき : ランドセル選びにはこだわりのアルFP

＜スタッフのひとりごと＞

食事量を減しても体重が減らない。と思ってますが、実は自分でも気付かない（無意識）のうちに多くの食事を取ってしまっていると思います。きっと、夜寝ている間に、座敷ワラシが、

第13号
2006.3

ありがとう通信

第1号から読みたいという方はご連絡ください(053-474-8266)。
無料で発送します(次回発送時同封します)。

浜松ファイナンシャル
プランナーズ事務所

今月のトピックス

- ・お客さまのご感想！ありがとうございます。
- ・住宅建築中の皆様に大切な連絡（中尾）
- ・小学校入学時の費用（大石）
- ・無料ガイダンスの御案内（山中）

3月より新サービスの
「無料ガイダンス」を
はじめます。詳細は、
最後のページに。

■お客様の声～ありがとうございます～

皆様から寄せいただく、感謝の声は私たちがプロとしてF Pサービスを提供し、改善し続けるために役立つともに、この仕事をしていく上で最大のエネルギーになります。どうもありがとうございます。今回は、最初は不安だったけど、相談が終わったあと「驚いた」というお客さまのお声です。どうもありがとうございます！！（山中）

3日前、主人が「保険セミナーに、勉強に行ってくる」と、一人で出かけた。2回目から、私も見に行き、同行しました。保険の見直して、何かない？今まで入っているモノじゃダメなの？と、疑問でした。親に勧められて、郵便局の保険に入っていますが、あ、保険って、こんなもんだらうなあ、と、思っていたので、山中さんに、郵便局の保険は、あまり勧められないと言われたとき、正直、山中さんという人は、何かの保険会社の陰謀に遭いたくないと、少
し不安もありまして保険を解約するには、勇気がいるし、（←これは、何となく、『親』パワーに、さからいそう？）テレビややっている保険会社も、ちゃん、うかがいモードで、大丈夫なだらうか、もう、何かなんだかよくわからないや...!!と、投げやりでした。ところがです!! 山中さんがくれた「魔法のチェックシート」を記入したら、子どものこと、家のこと、老後のことまで、今まで、あり、目をむけていなかった、ありのままの現実が見えてきて、さすが私も、危機感を、覚えました。主人のチェックシートを、盗み見ると、1回目の講義の時、記入したら、何やら数字がビックリと、書きこまれています。「ああ、主人は、一生懸命、考えてくれたんだなあ...」と、目頭が熱くなりました。特に、「将来、自分が、万が一の時に、妻と、子どもが、大変な思いをしないように」という、計算があり、私も使うだらう、おこづかいも、多くとてく
れておたので、嬉しかったです。山中さんのお話は、大変わかりやすく、面白かったです。なぜこうなるのか、こうだからこうなるのか、と、説明してくれるから、「ホホウ」と、納得できました。過去のデータ、ホワイトボードを使っての説明、株と債権とか、難しいことも、たとえがよかったです。保険をも社に分散するというのは、目からウロコでした。
山中さんは、各社のいいところをピックアップしてくれました。個人では、大変なことですよ。特に、主人は、タバコを吸わないので、死亡保障が、4,500万円から、7,200万円にアップしたのは、「エッ!! そんな保険もあったのか」と、たのもしかったです。最終的に、月々の保険の支払いが、8,000円位、ダウンして、なにか、保障が
増えたので、驚きました。「何か、いい話、おいしい話には、ウケがあるに違いない...」と、警戒していた自分が、恥ずかしいです。山中さんは、私達のペースにあわせて話を進めていくたので、とてもありがたかったです。
毎週、たくさんのお時間も、ありがたうございました。これから、よろしく、願います。

掛川市30代奥さま

掛川市30代奥さま

たくさんの御感想ありがとうございます。当社のサービスを受けられたお客さますべての方は、相談前は、有料相談をうけることにあったって、多かれ少なかれ「不安」があります。しかし、相談を受けた96%の方が「保障が充実して保険料が下がってよかった」と感じています。そこで、最初の不安を解消すべく「無料ガイダンス」という新サービスを始めることにしました。最後のページに続く（注意：「郵便局の保険がすすめれない」というのはこのお客さまの場合であり、すべての方に当てはまるわけではございません。その人にある保険とあっていない保険があるということを意味しております。）

マネー美人になれる7つの魔法

●工事中に検査しなければいけない5つのポイントとは？

マンション偽造問題も、ニュースが取り上げられて早3ヶ月が過ぎようとしています。エンドユーザーに対する根本的な保障は進んでいません。

また、5年以上前に生保破綻があり、契約者が大きな損害を被りました。

ちなみに、私も破綻した生保に加入していましたので、自己責任という意味がいたいほど身にしました。

さて、今回は前回に引き続き、どうしたら未然に欠陥箇所をつくらせないようにするか、そのポイントをしばってお話させていただきます。

1. 基礎検査

- 例
- 鉄筋の大きさ、重なり具合（鉄筋径の40倍以上）は規定以上か？
 - アンカーボルトは土台の中心に設置されているか？
 - コンクリートの仕上がり具合は良いか？

2. 構造体検査

- 例
- 構造上重要な柱や梁に大きな欠損はないか？

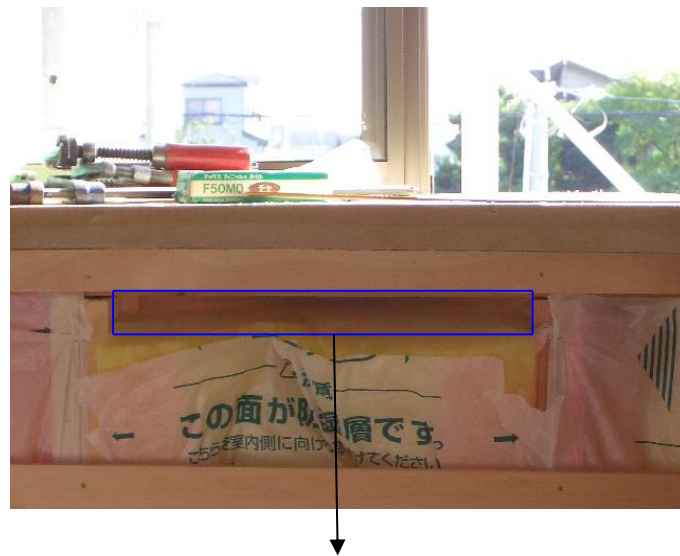


正規のアンカーボルトの位

上記の写真は、実際に私がお客さまの依頼を受けて確認した「欠陥」です。（目に見えない位置だけに、事前にしっかり調査することで、完成後の欠陥住宅になるのを防ぐことができました。）

3. 断熱検査

- 例
- 大きな欠損はないか



欠損部分

※ この状態では、本来の断熱性能が発揮されない。（こちらも事前に発見。業者に修正させました。）

- 無理やり押し込められていないか？

4. 木工事終了時の仕上がり検査

- 例
- 大きなキズはないか？
 - 適切なビスなどが適切な間隔で打たれているか？
 - 壁などのとおりが曲がっていないか？

5. 完成検査

- 例
- ドアや設備器具が正常に作動するか？
 - 床下や小屋裏などが図面どおり施工されているか？

以上のポイントをチェックしてみてください。尚、紙面の都合上特に重要だと思われる一例のみを記載しました。

小学校入学を控えたお子様やお孫様がいらっしゃる皆様へ



大石ゆきです。長男（9才・小三）長女（6才・年長）、次女（4才・年少）の3児の母でもあります。あっという間に、2番目の子（長女）も幼稚園を卒園です。子供の成長は早いと感じる今日この頃です。

今年の冬は寒かったですね。

寒がりの私は結構つらい冬でしたが、それでも最近では少し暖かくなってきて、春が近づいていると感じます。

春といえば、卒業・入学シーズン。我が家の長女も今年幼稚園を卒園し、小学校に入学します。

入学は親にとっても喜ばしいことですし、本人も誇らしげでなんとも微笑ましいものです。ただ入園や、入学のときにかかる出費には頭を悩ませます…。

と、オフィスにて私の前にいる山中さんに愚痴ってみました（笑）。

そしたら、「小学校入学時っていくらくらいかかるの？」「2人目だし、わかっているんだったらあらかじめ用意しておけば悩む必要ないよね」って、FPらしく、そして身もふたもない（笑）お言葉をいただきました。

そんなわけで、今回は来年度以降に小学校に入学されるお子様をお持ちの方の、入学時の不安を軽減すべく、小学校入学時にかかる費用についてのお話です。

まずはなんといってもランドセル。最近では色のバリエーションも豊富ですし、キャラクターものや、ブランドのものまで選択に困るほどです。

価格は安いものでは1万円から、高いものは8.5万円くらいの物までありますが、我が家を含め私の周りでは2.5~4.5万円のものを購入する人が多いです。

最近では素材（有害物質を発生しないか等）、デザイン（長く使える等）、照明、パソコンに対応するかなどを判断基準に購入する方が多いようです。

私は個人的に椅子にもこだわっています。価格には幅があり、2万円くらいから30万円くらいするものまであるようです。平均的には3~7万円といったところでしょうか。

そして、入学式用のフォーマル服。これは15,000円~2万円くらいです。

その他、体操服、上靴、文房具、小学校で一括で買う学用品などで1.5~2万円くらいかかります。

全部トータルすると、一般的には10~15万円くらいになります。入学時に慌てないように準備をしておきましょうね。

ちなみに幼稚園入園時にかかる費用については、幼稚園によって大きな差があるため、近所の人などにあらかじめ聞いておくといいかもしれませんね。

【ランドセルを選ぶ5つのポイント】

ピンキリのあるランドセル。では、どのように選べばいいのでしょうか？

かつては材質は、牛革がメインでしたが、軽量で汚れに強い人工皮革が最近の主流です。最高級皮革は緻密で光沢のあるコードバン（馬の腰部）・・・だそうです。

1. ランドセル協会の保証マークあるものを選ぶ
2. 実際に子供に背負わせてみる
3. 革の加工チェックをする
4. 縫い目もチェックする（6年間使用しますから。）
5. 信用のおける店で買う（修理などのアフターフォロー

（ランドセル工業会HPより引用）

（by大石）

